

核戦争防止

兵庫医師の声

第112号 2023年6月号

発行 核戦争を防止する
兵庫県医師の会

〒650-0024
神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル
5F 兵庫県保険医協会内

電話 078 (393) 1807
振替 01130-6-57830

近畿反核医師懇談会 G7にあわせ広島からアピール

“Don't Bank On the Bomb” 核兵器にお金を貸すな！ 多数のマスコミが取材

近畿一円の保険医協会や民主医療機関連合会（民医連）、反核医師の会などで組織する近畿反核医師懇談会は5月7日、広島市内で「第4回金融機関の核兵器製造企業への投融資に関する調査・結果報告会」を開催。司会を兵庫協会の武村義人副理事長が、報告を松井和夫和歌山協会理事が務め、中川武夫反核医師の会代表世話人があいさつした。地元の広島民医連の佐々木敏哉会長が同席した。

近畿反核医師懇談会では、2019年に京都で開催した「反核医師のつどい」以降、ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）の中心の一つであるオランダのNGO・PAXが進めてきた“Don't Bank on the Bomb”（核兵器にお金を貸すな）キャンペーンに取り組んでおり、金融機関へのアンケートを通じて、核兵器製造企業への投融資を止めるよう求めてきた。今回の報告会も、その一環として、G7広島サミット開催に合わせて実施した。

この運動は世界中で取り組まれており、昨年行われた核兵器禁止条約第1回締約国会議では、アメリカやイタリアの銀行や投資ファンドのCEOが、核兵器開発・製造からのダイベストメント（投融資の引き揚げ）を訴えている。

今回の調査は、約1兆円を運用するイタリアの投資ファンド・エチカファンドが、ICANとともに”Investors Open Statement to States Parties on the Treaty on the Prohibition of Nuclear



オンラインで日本各地・イタリアを繋げ報告会を実施した

Weapons (TPNW)”（仮訳＝核兵器禁止条約締約国への投資家による公開声明）を発表し、世界の金融機関などに、核兵器製造企業からの投融資引き揚げを求めて声明への賛同を募っていることを受け、同声明のそれぞれの項目に対する賛否を問うた。

結果、大手銀行5行と地方銀行1行、生命保険会社4社から回答を得、りそな銀行が同声明に「賛同する方向で検討したい」、三井住友トラストホールディングスが内容に「賛同できる」と回答した。

報告会ではPAXのスージー・スナイダー氏が、ビデオメッセージで「世界中の投資家は、この声明に署名することで、核兵器を非難する声に加わることができる」と声明への署名の意義を語った。

（次のページへ続く）

○反核医師の声 (2) ○

(前のページから)

また、エチカ・ファンド財産管理&ESG ネットワーク マネージャーのアルド・ボナティ氏がオンラインで参加し、世界中で 90 以上の金融機関や機関投資家がこの声明に署名している一方で、日本の金融機関が一つも賛同していないことを告発。「今年の第2回核兵器禁止条約締約国会議で、日本の金融機関も署名して

いることを報告できるように、取り組みを強めてほしい」と呼びかけた。

当日は、NHK、共同通信社、毎日新聞社、読売新聞社、中国新聞社、しんぶん赤旗、フランクフルト総合新聞社等からの取材を受け、翌日中国新聞としんぶん赤旗が、調査結果を報じている。

ロシア領事館前で抗議行動

侵略戦争核兵器による威嚇ストップ！

九条の会・兵庫県医師の会が呼びかけ、兵庫県保険医協会、兵庫県民主医療機関連合会（兵庫民医連）、近畿反核医師懇談会は、4月29日に大阪府豊中市のロシア領事館前で、核兵器による威嚇をやめ、ウクライナとの即時停戦を求める抗議行動を行い、医師・歯科医師ら16人が参加した。兵庫県保険医協会から宮武博明・口分田真両副理事長、藤末衛副議長、兵庫民医連から大澤芳清会長、大阪歯科協会から中村新太郎・江原豊両理事が参加した。

行動では、非人道的な兵器である核兵器は一度使用されれば甚大な被害をもたらすため絶対に使用してはならないこと、ロシアは核兵器禁止条約に参加し、核兵器廃絶に向けて先頭に立つことを求める抗議文を読み上げ領事館のポストに投函。参加者は「医師として戦争には絶対



ロシア領事館前でアピールする参加者

に反対だ」「ウクライナの市民の命もロシアの若い兵士の命も奪うな」などのスピーチや「侵略戦争 ただちにやめろ」などコールによりアピールした。

「九条の会」兵庫県医師の会 講演録パンフレット

9条の会兵庫県医師の会が1月21日に実施した講演会のパンフレットが完成しました。1部同封していますのでぜひご覧ください。

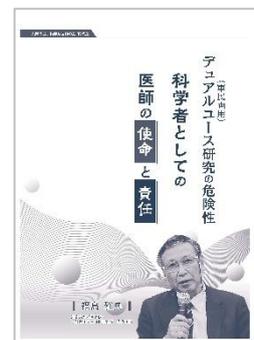
「デュアルユース（軍民両用）研究の危険性

— 科学者としての医師の使命と責任 —

講師 福島 雅典 先生

(京都大学名誉教授・一般財団法人LHS研究所代表理事)

追加のご注文は 078-393-1807 有本まで



原水爆禁止2023年世界大会 核兵器禁止条約から核兵器廃絶へ

今年は長崎！8月7日(月)～9日(水)



今年の原水爆禁止世界大会は、7月に始まる次回 NPT 再検討会議の準備プロセス、9月からの第78回国連総会、11月の核兵器禁止条約第2回締約国会議を視野に、9つの核保有国を含むすべての国の政府に対し、核兵器の禁止・廃絶に関わる全ての合意の実行を迫り、世界の市民社会の声と行動の結集をよびかけるものになります。核兵器の使用、威嚇を絶対に許さないために「核抑止力」論など偽りの「安全保障」論に対して「核兵器のない平和で公正な世界」の真に平和と安全を守る代案を示します。岸田内閣がばく進する「戦争国家づくり」を阻止し、1955年、第一回世界大会が行ったように、日本国民の総意を結集して、非核平和の日本の未来を守る大会とします。「日本政府は禁止条約に参加を」署名で国民との対話、共同を圧倒的に広げ、その流れを国民平和大行進、原水爆禁止世界大会に総結集させましょう。壮大なたたかいと結びつけて、すべての地域、団体から積極的な代表を派遣しましょう。多くの青年の参加を期待します。

今年の世界大会は、7月に始まる次回 NPT 再検討会議の準備プロセス、9月からの第78回国連総会、11月の核兵器禁止条約第2回締約国会議を視野に、9つの核保有国を含むすべての国の政府に対し、核兵器の禁止・廃絶に関わる全ての合意の実行を迫り、世界の市民社会の声と行動の結集をよびかけるものになります。核兵器の使用、威嚇を絶対に許さないために「核抑止力」論など偽りの「安全保障」論に対して「核兵器のない平和で公正な世界」の真に平和と安全を守る代案を示します。岸田内閣がばく進する「戦争国家づくり」を阻止し、1955年、第一回世界大会が行ったように、日本国民の総意を結集して、非核平和の日本の未来を守る大会とします。「日本政府は禁止条約に参加を」署名で国民との対話、共同を圧倒的に広げ、その流れを国民平和大行進、原水爆禁止世界大会に総結集させましょう。壮大なたたかいと結びつけて、すべての地域、団体から積極的な代表を派遣しましょう。多くの青年の参加を期待します。

8月7日(月) 8:00/新神戸駅集合⇒8:54 新幹線発⇒11:09 博多駅着⇒バス乗車(昼食弁当)

15:00/世界大会・長崎開会総会(長崎市民会館体育館)(～17時半)

閉会后、同会場で兵庫県代表団会議。夕食各自⇒各自宿舎へ移動。

8月8日(火) 9:30/分科会・動く分科会(原爆遺構巡り、佐世保基地調査など)(～16時半)

夜/関連行事「女性のつどい」、分野別・階層別交流会など。夕食各自

8月9日(水) 10:30/世界大会・長崎閉会総会(長崎市民会館体育館)(～13時)

13:30/バスで JR 博多駅(車内で弁当昼食)⇒新幹線(姫路組 17:00⇒姫路 18:58)

(新神戸組 17:15⇒新神戸 19:29)

参加費 (一般) 84,000 円

① 世界大会分担金 19,500 円、② 宿泊代 23,000 円、③ 交通費 38,100 円(新幹線、バス)、

④ 食事 2,400 円(7日昼、9日昼)、⑤ 資料代 1,000 円

【オンライン参加/8月7日・9日=各 3,000 円】

宿舎 ホテルルートイン諫早インター(長崎県諫早市貝津町 1682-1 ☎957-49-8200)

[問い合わせ・申し込みは] 兵庫県原水協 神戸市中央区古湊通2丁目2の10

電話078(341)2818、FAX078(371)2427

Email: hikakukobe@yahoo.co.jp

非核の政府を求める兵庫の会市民学習会

ジェンダーの視点から 平和を考える

参加費1000円 学生無料



講演 秋林 こずえ 教授

同志社大学 グローバルスタディーズ研究科

WILPF（婦人国際平和自由連盟）朝鮮半島平和プロジェクト・アドバイザー。日本平和学会理事、「女性・戦争・人権」学会運営委員。近著に「沖縄フェミニスト平和運動が解き明かす軍事主義—軍隊の長期駐留と「安全保障」」（『人権と部落問題』2022年5月号）など。

7月29日(土)14時から

兵庫県保険医協会 6階会議室

強い力を誇示することで安全を守ろうとする抑止力論の背景には「男らしさ」を高く評価する男性性優位の社会がある。平和や核兵器廃絶を考える上で、ジェンダーの視点の重要性が指摘されています。

「戦争ではなく平和の準備を」—政府が平和主義を逸脱し、かつてない軍拡を進めようとしている今、ジェンダーの視点から平和を考えてみませんか。

オンラインのご視聴をご希望の方は以下のURLまたはQRコードからお申し込みください。
<https://is.gd/LBGN1v>



お問い合わせ、お申し込みは ☎078-393-1833 兵庫県保険医協会事務局・伊地知まで